

2024年 シラバス

履修規定	必修課目	授業課目	保健（人体の構造及び機能）
履修学年	1年	コース	理容科・美容科
担当教員	鞍成和恵	経歴	保健教員資格、同時授業教員資格
授業時間数	30	事業方法及び場所	教室 校内

1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・「保健」と理容師・美容師の基本的事項について理解させる。
- ・全身の器官を系統別に学び、理・美容業の職務に必要な知識を身につけさせる。
- ・国家試験に頻出の内容について詳しく取り上げることで全体の合格率向上を目指す。

2. 学習内容

- ・生命に対する倫理観を育てる。
- ・理容業、美容業との関係について把握できるように学習させる。
- ・人体における基本的な構造と生理的機能を理解し、現場に適応できるようにする。

3. 学習方法

- ・小テストの実施、オリジナルプリントの活用
- ・各編において復習のため総合学習を行う。
- ・講義形式を基本とし、国家試験に向けた演習授業も適宜取り入れる。

4. 学習評価

- ・授業への参加を単位認定のための基礎条件とし、学期末テスト（70点以上であること）により評価する。
- ・学習態度、提出物、小テストで評価する。

教科書	保健（日本理容美容教育センター発行）	参考文献 副教材等	オリジナルプリント DVD（日本理容美容教育センター発行） 学習指導の手引き （日本理容美容教育センター発行）
-----	--------------------	--------------	--

学習計画

月	学習項目	学習内容・方法
4月	保健を学ぶにあたって 頭部、顔部、頸部の 体表解剖学 総合学習	人体各部の名称 (DVDの活用) 頭部、顔部、頸部の体表解剖学 (目・耳・鼻・口とその周辺) プロポーション
5月 6月	骨格器系	骨の種類と構造 (オリジナルプリントの活用) 骨の連結 骨格器系とそのはたらき
7月	筋系 総合学習	筋の種類とその特徴 (オリジナルプリントの活用) 主な骨格筋とそのはたらき (頭部・頸部) 学期末テスト
9月	筋系	主な骨格筋とそのはたらき (上肢と下肢・体幹) 表情筋と表情運動 理容・美容の作業と筋疲労
10月	神経系	神経系の成り立ち (オリジナルプリントの活用) 中枢神経とそのはたらき 末梢神経とそのはたらき
11月 12月	感覚器系	視覚、聴覚、平均感覚、味覚、嗅覚、皮膚感覚 学期末テスト
1月	血液・循環器系	血液のあらまし (オリジナルプリントの活用)
2月	血液・循環器系	血液循環の仕組み 血液の循環経路
3月	総合学習	1年次まとめ (オリジナルプリントの活用) 学期末テスト